

- ・ [ファーム1.5以降で音声に不定期にノイズが入る](#)
- ・ [起動して数フレーム「No Video Input」が表示されたり、色合いがおかしくなったりする](#)
- ・ [不正終了した場合、OSの再起動を行うまで「ピー」という甲高い音声ノイズが発生する](#)
- ・ [コンポーネント入力が白飛びする](#)
- ・ [「No Input」と入力画面の表示を交互に繰り返す](#)

ファーム1.5以降で音声に不定期にノイズが入る

Intensity無印で確認しているが、PC環境によるもの？

起動して数フレーム「No Video Input」が表示されたり、色合いがおかしくなったりする

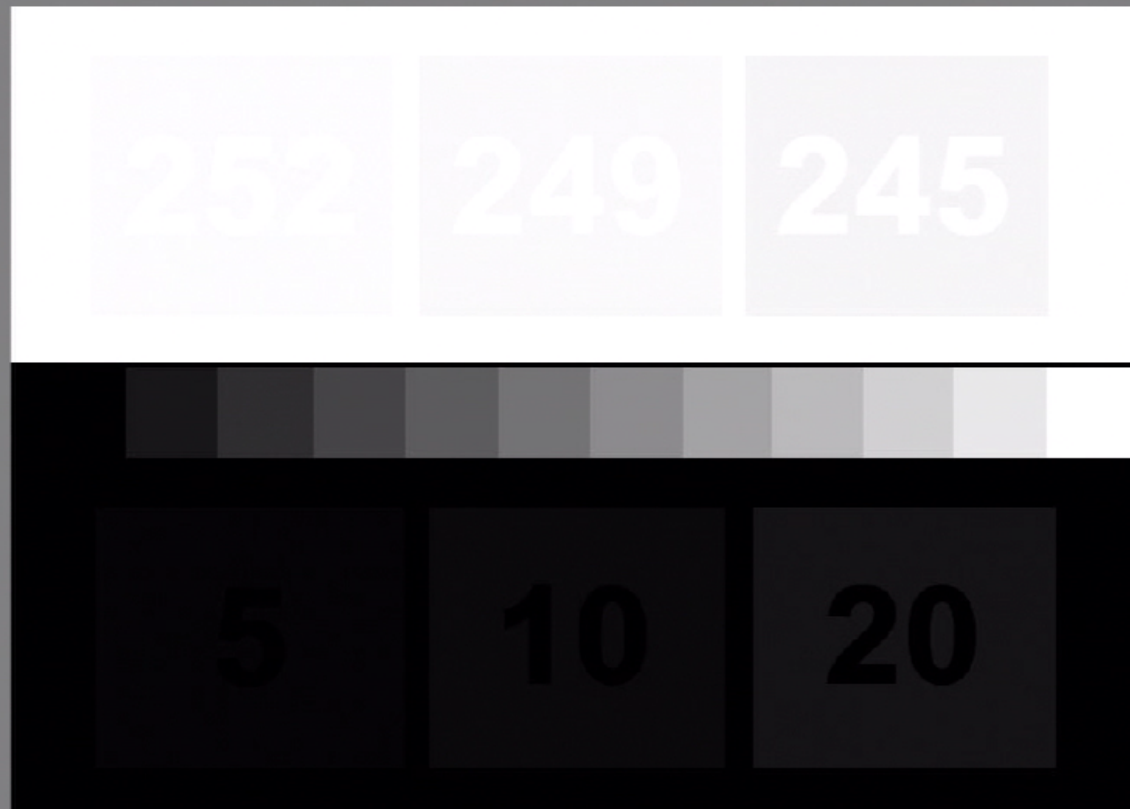
不正終了した場合、OSの再起動を行うまで「ピー」という甲高い音声ノイズが発生する

コンポーネント入力が白飛びする

Intensity



モニタキャリブレーションチャート



デルの2405FPWというモニタのコンポネ入力映像で、輝度が高いシーンで画面が乱れるという不具合があったのですが、コンポネの輝度信号線とコネクタの間に可変抵抗を噛ませるという方法でそれを解消した方がおられました。これにより白飛びが改善される可能性があります
以下、その方が提供された説明画像です。

部品の解説

抵抗

33Ω～100Ωの固定抵抗でも、100Ω半固定抵抗でも良い。
個人的に足が2本の固定抵抗の方が解りやすいと思う。

RCAプラグ

一般的なので良い。ガフをはずすと、図1の様に2本の極がみえる。
長い方がアースで、短い方がピンという認識で良い・・・と思う。

RCA分配アダプタ

図2の様な2つのRCAメスと、1つのRCAオスがくっついてるアダプタ。

作業手順

下準備

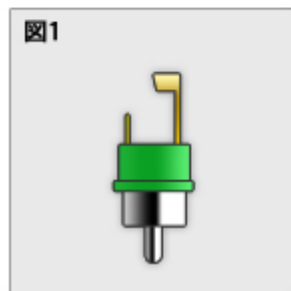
RCAプラグのガフをはずす。はずすと図1のようになる。
それで抵抗の足を図3の様に折る。あと、足が長いので適当な長さに切りそろえとくのも有効。
RCAプラグの極も接合しやすいように左右の長さをあわせるといいかも。

接合する前の注意

接合する際は不安定なので、RCAプラグは分配コネクタに取り付ける等をして固定。
極に接合する際は、ずれないように極と抵抗の足をクリップなどで固定。

接合～テスト

抵抗の足を、それぞれの極に半田で接合する。
接合が終わったら自作プラグとコンポーネントの緑プラグを分配コネクタに挿して、テストをしてみよう。
画面が暗くなったら成功です。





実際に使用された方が下記HPにて居ます
http://axts10.web.infoseek.co.jp/kusunoki/intensity_pro/

但し、この方法を使うとIntensity Proの入力インピーダンスが変化してしまうため、

- ・ 反射波による画質の劣化
- ・ 入出力機器への電氣的負担の増加

が起こりえます。それでも構わないという人だけどうぞ。

「No Input」と入力画面の表示を交互に繰り返す

ビデオキャプチャピン（カスタム）でサブタイプを正しいものに設定し直すと直る。